

のこれまで

28歳の私～

から今日まで、社会や労働環境は目まぐるしく変化し、性でも年代によって、働き方や考え方が代後半から30代にかけて、女性の労働線グラフに谷間ができる「M字カーブ」うど下降する時期にあたります。

する働き方を続けたい。そのために、社うか。

歳の女性たちが抱えていた背景と法制

Archives Center

: 28歳の働く私



私は昭和32年生まれの28歳です。

同僚の女性たちは「クリスマスケーキと同じで25を過ぎると売れ残る」といって25歳頃までに結婚しています。私も少しあせっています。

BANK

用機会均等法施行
経済 昭和から平成へ

く、大学を卒業、場に配属され張年後に夫が転勤妊娠。翌年から、再就職は結の両立がかなっ



Women's Archives Center

昭和40(1965)年：28歳の働く私



地元の公民館で女子事務員として働いています。もう10年目です。

私は昭和12年生まれの28歳です。

結婚したら仕事を辞めなければと思います。もし働き続けられたとしても、子どもを産んだ時に仕事を休むのはとても気が引けます。いずれにしても妊娠がわかったら辞めなければいけないでしょうね。

周囲からはまだ結婚しないのかとよく聞かれます。一緒に働いていた女性もいましたが、20歳で寿退職(結婚して仕事を辞める)しました。

公民館

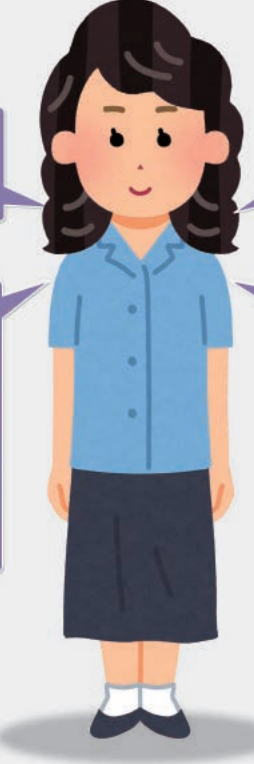
1

昭和40(1965)年 女性雇用労働者が家族従業者(自営業の家族の手伝い。多くは無給)を上回る

昭和41(1966)年 結婚退職制にもとづく女性労働者の解雇に対して無効判決(住友セメント事件/東京地裁)

Women's Archives Center

昭和50(1975)年：28歳の働く私



女子事務員の募集枠で採用されました。仕事中は制服です。

私は昭和22年生まれの28歳です。

勤労婦人福祉法が施行された時、女性の育児休業制度が初めて法律に盛り込まれたのだそうですね。でも、結婚しても子どもを産んでも今の会社で本当に働き続けられるか、先輩がいなくてわかりません。

同じ時期に採用された女性は何人もいましたが、20代前半でほとんどが寿退職しました。上司から結婚の予定を聞かれることがありますが、笑ってごまかしています。

保険

2

昭和45(1970)年 ウーマンリブ運動が起こる

昭和47(1972)年 勤労婦人福祉法公布・施行

昭和50(1975)年 国際婦人年

※画像①～⑤は「国立女性教育会館女性アーカイブセンター」より

働く女性たち

～昭和・平成の

1986年の男女雇用機会均等法施行
るしく変化しました。そのため、同じ女
異なります。結婚・出産期にあたる20
力率が一旦下がり、その後復職して折れ
は日本特有の現象でした。28歳はちょ
結婚や出産があっても、自分が希望
会はどのように変わっていったのでしょ
まずは、戦後の昭和から平成の28
度などの社会の変化を見てみましょう。

Women's

昭和60(1985)年

女性の一般職採用枠で
銀行に就職しました。

男女雇用機会均等法が
成立したそうですね。でも
職場ではまだ実感が
わかりません。
他の銀行では総合職で
働いている女性もいる
と聞きますが、私の勤め
ている銀行でもそうなる
のでしょうか。たいぶ
先のような気がします。

3

昭 61 (1986) 年 男女雇
昭 62 (1987) 年 バブル

編集員Mの“28歳の私”平成4(1992)年

男女雇用機会均等法が施行されて間もな
就職。男性しかいない、力仕事メインの職
り切っていました。入社3年目で結婚。半
となり、「とりあえず」退職、静岡へ。その後、
実母の遠距離介護が始まり、第2子出産もあ
婚してから12年後でした。

今、私が「28歳」だったら、家庭と仕事
たのかもしれませんが。

Women's Archives Center

平成7(1995)年：28歳の働く私

男女雇用機会均等法施行から4年後の平成2
(1990)年、一般職で
大手企業に採用されま
した。

同じ会社に勤める男性
と昨年結婚しましたが、
均等法によって女性も
男性と同じ機会や待遇
が確保されるなら、私
も今の会社でがんばっ
て定年まで働きたい
です。

私は昭和42年生まれの
28歳です。

「男性は総合職、女性
は一般職」という考え
方がまだ社内根深い
ですが、いずれ試験を
受けて総合職に転換
したいです。



4

Women's Archives Center

平成17(2005)年：28歳の働く私

男女雇用機会均等法が
大幅に改正された後の
平成12(2000)年、
総合職で大手企業に
採用されました。

同期の男性と結婚して、
子どもが一人います。
産休・育休を経て昨年
仕事復帰しましたが、
両立はとても大変で
す。夫は毎晩遅くまで
働いているので私が時
短勤務をしています。

私は昭和52年生まれの
28歳です。

同期採用の女性は総合
職・一般職を合わせて
十数人います。結婚を理
由に仕事を辞める人は
とても少ないです。
会社から辞めるように
言われることもありま
せん。



5

平4 (1992) 年
平7 (1995) 年
平9 (1997) 年

育児休業法施行。就職氷河期に突入

改正育児休業法施行 (全ての事業所が対象となる)

改正男女雇用機会均等法施行 (努力義務規定の解消)

あわせて改正労働基準法施行 (女性の時間外規制の解消)

男女共同参画社会基本法施行

平16 (2004) 年
平17 (2005) 年
平19 (2007) 年

30代・非婚・子なしの「負け犬」が話題に

出生率1.26と過去最低に (2022年も1.26)

二次改定男女雇用機会均等法施行

(男女双方に差別禁止)

ワークライフバランス憲章策定

そして
令和…

令和2（2020）年
令和4（2022）年

第5次男女共同参画
基本計画閣議決定

育児・介護休業法改正施行
（産後八ヶ月創設）
女性活躍推進法改正
施行



近年は、法改正による労働環境改善などもあり、M字カーブは解消に向かいつつあります。しかし、女性の正規雇用率（L字カーブ）や男女の賃金格差など、課題はまだあります。

前ページでみてきたように、制度ができ社会が変われば人生の選択肢も増えます。誰もが希望する働き方が実現できる社会となるよう、時代の変化の波に乗りながら、未来に必要なものは何なのかを考えていきましょう。

令和5（2023）年 働くあなた

どんな働き方をしていますか？どんな働き方をしたいですか？
あなた自身のことを書いてみてください。

男だから、女だからといって行動を制限しない意識づけや考え方を持つことが大事だと思います。社会には「そうあるべき」みたいにとらわれることもあります。自分はどうありたい」ということに焦点をあてるのも大切です。

まずは、仕事で誰かが抜けた時に誰が代わりに入っても大丈夫なように環境を整えておくこと。そして性別関係なく人間らしく働けるような状況を作っておくことが必要です。どんな人でも働きやすい環境づくりが進む社会となることを望みます。

20代編集員

「働き方」と男女共同参画

編集員が考える

日本の女性は、家庭や子育てに心理的にとらわれていると感じます。日本社会が未だにそのような考え方をせざるを得ない仕組みであるのかもしれませんが。

女性が子育てよりも仕事に専念することに抵抗がある、と考える人は少なくないのではありませんか？ 一方、男性は子育てに専念することが少なく、育休取得率の低さなどからも証明されています。女性が子どもや家庭に尽くすことを、まだまだ期待している世の中なのです。

育ってきた環境や文化が異なれば、考え方も当然、人それぞれ異なります。ですが、その差は易々と埋められるものではありません。差を埋めていくよりも、私たち若い世代（学生たち）に男女共同参画の意味、理由、現在の状況を確実に伝えていく方が、将来を見据えた男女共同参画においては重要なのではと考えます。現在、多様な生き方が認知されてきました。新しい生き方とは新しい男女の在り方とも言えるのではないのでしょうか。多様な生き方の発展とともに、これまでの慣習のしがらみから、私たちは自由に選択できる時が来たのです。

10代学生編集員

今から約30年前、静岡から東京の大学に女性が進学するのはハードルが高い時代でした。成績が良くても有名女子短大。なぜ短大なのか？ それは企業の中に、同じ仕事をさせるなら少しでも賃金が安い短大卒を雇う傾向があったからだと思います。1986年に男女雇用機会均等法が施行されていたとはいえ、地方の企業の多くはこのような考え方が根強く残っていたのではないのでしょうか。友人はお見合い先から「大学卒のお嬢さんは我が家にはもったいない」と断られたという話も聞きました。身近な大人による「高等教育を受けた女子＝嫁にいけない」という価値観の中で育った子どもは、その考えを疑いもなく受け入れ、さらには次の世代にも引き継がれていきました。これにより男女間の大学進学率、賃金格差などが拡がり、ひいては静岡県がジェンダーギャップ指数経済分野最下位の原因につながったようにも思います。

今こそ昭和の価値観を持つ世代へのはたらきかけが必要ではないのでしょうか。

50代編集員

2022 磐田市観光大使が対談

～誰もが輝ける社会を目指して～
男女共同参画に大切なコト



2022 磐田市観光大使活動写真
(2022年2月28日撮影)

2022年、磐田市観光大使の応募資格が性別不問になり、僕（ねっとわあく編集員 玉木良汰）は2022磐田市観光大使として活動することができました。僕だからこそ、気づきや考えられることがあるのではないかと思います。今回、一緒に活動していた谷口七海さんとの対談を企画しました。男女共同参画の実現に向かって「大切なコトってなんだろう」。活動を振り返りながら二人で考えました。

男は大使になれない？
性別の壁を感じる瞬間

玉木 僕が小学生の頃、イベント会場で観光大使がたくさんの人を笑顔にしているのを見て憧れました。でも、当時は応募資格が女性のみ。僕はその時に初めて「性別の壁」を感じました。谷口さんの応募のきっかけはなんですか？

谷口 表現することが好きだからです。私は和歌山県出身ですが、住みやすくいいなと思った磐田市を私自身で表現したくて応募しました。
玉木 初めて男性が観光大使になって、観光協会の事務局長は「制服どうしよう」とか悩んだと聞きました。僕は、とにかくやりたいことはやろうって感じでした。何かをやりたいと思った時、性別が条件（ネック）になったり挑戦できないことはありましたか。

谷口 私は製造業で働いているのもあってバイクや乗り物が好きなんですけど、「女性なのに」と言われたりするんです。そこで男女を出されると、「好きでいちやダメなのかな」って。あと、私は重い荷物を持つことはあまり気にならないです。逆にトレーニ



谷口 七海 (たにぐち ななみ)
プロフィール/会社員 (二輪車メーカー
新規事業)。車やバイク等に乗ることも
組み立てることも好き。猪突猛進なので
ぶつかってから気付くことが多いのがた
まにきず。

早いのに玉木さ
んが先に出てい
たり。あとは「男
性の磐田市観
光大使は初」っ
て、紙面の半
分くらいを占め
ていて、私も同
じ観光大使に

谷口 いい上司ですね。
玉木 仕事と大使の活動を両立し
て感じたのは、活動で自分が抜けた
時、誰かに自分の仕事を対応して

男女ペアカップル？ 男性と女性で感じる差

谷口 二人で観光大使の活動をして
いて、男女が一緒にいることで「付

玉木 僕、重い物を持つのはNGな
んですよ。腰痛持ちで。「あら若い
のに」って言われるとなんか切ない。
あと小さい頃は虫が苦手で、女々し
いとか言われたり……。性別は関係
ないですね。

谷口 新聞に「今年の観光大使は

谷口さんと玉木さんです」って出し
てもらった時に、名前のあいいうえお
順だと私の方が

玉木 ー。言われてたかもしれないな
いですけど、僕は気づいていなかった
かも。僕が観光大使になって「男性
初」みたいに特別視されていると感
じたことはありましたか。

き合ってるの?」「お似合いだね」み
たいなことは言われましたね。「なん
でそう思われるんだろう」って、ど
んな反応をすればいいのか困る時も
ありました。「そうですね」って流し
たりもしましたが、後から問題になっ
たらどうしようとか、SNSで拡散
されたらどうしようとか、そういう
心配もありました。男女にとらわれ
ない考え方をする人が、もつと増え
ると活動しやすいんじゃないかな。

地域の活動と仕事の両立 働き方にも多様性を

谷口 観光大使の活動は年間20回、
基本土日ですが、やっぱり有休を取
らないといけない日もありました。

私の上司は「頑張つてね、行つてらっ
しゃい」と言ってくれました。

玉木 僕も「地域のためにちゃんと
やってこい」って応援してもらいま
した。

玉木 確かにありま
したね。僕も活動し
ていて、「伝説作つた
な」とか結構言つて
もらいました。でも、谷口さんも僕
も観光大使になったのは初めてで、
二人とも伝説ですよ。

もらうっていうのも、男女共同参画
なんじゃないかって。なんていうんで
すかね。自分にしかできない仕事を
持っている、自分が抜けた時に：う
ーん。

谷口 玉木さんが男性だから、男
性が抜けたところに男性じゃなくて、
同じスキルを持った女性が玉木さん
の代わりに対応してもいいってこと
ですね。

玉木 あ、そうそう。そうですね。
誰が入っても大丈夫なように、力仕
事はなくしておくとか、やりにくい
ことはなくす。性別関係なく、誰で
も働きやすい環境が大事だなって。



玉木 良汰 (たまき りょうた)
プロフィール/会社員 (機械メーカー生産管
理)。今年度からねっとわあく編集員として
活動中。

大使の活動を終えて 自分らしく生きるには

玉木 観光大使の条件に性別があつた時は「観光大使をやらせてください」って磐田市に行こうと思つてたんです。でも、観光大使を経験したことで、行政って実はすごく近くにいることに気づきました。何かあつたら行政とか周りを頼ったりしてもいいんだなつて。企業も近づいてくれる。今後は市民と行政と企業を繋げたいなつて思います。

谷口 大使の活動が終わつて、楽しかつたんですけど、大変だつたなつていうのもやっぱりあつて。それは周りの人に言われた「目立ちたいだけなんですよ」みたいな心ない声だつたんです。だから終わつてすぐは「やっと終わった。これで心無い言葉を聞かなくて済む」つて思いもありました。でも、私は伝えたいことがあるから観光大使になつたし、就任した当初は玉木さんみたいに「磐田市のみんな

を笑顔にしたい」と思つていたのに、いつの間にか自分の心に変化があつたんだなと思うと、ちょっと寂しいですね。誰かが頑張つてののを否定しないつていうのはもちろんですが、そつと見守るだけでもそれはすごく応援になると思います。なので、ここでみなさんに伝えたいのは、「一人ひとりの声が頑張つてる人のエネルギーになる」ということです。

私は何に対してもやる気とか熱意つて大切だと思うんです。でも、熱い気持ちを持つていても、性別制限で参加できなかったとなると、本当はもつと良い結果が生まれたかもしれないのに、制限された時点で可能性が絞られるのはもつたない。



磐田市観光協会に聞きました!

大使の新しいかたち

観光大使の応募資格を性別不問にしたのは、世の中のスタンダードな考え方に合わせたからです。磐田市は製造業の街で、市民は今まで観光にあまり関心がありませんでした。磐田市の人口は現在 16 万強ですが、人口がどんどん減つてしまうと、街も経済も衰退してしまいます。だから外から人を呼んでこないといけない。「人」を呼ぶために「観光」という手段を積極的に広げていこうとしています。

観光大使の選考委員には、性別や年齢の基準ではなく、磐田市への郷土愛、プロモーション活動への熱意や意欲などを大切にしたいとの思いがあります。そこに性別の制限はいらないでしょう。昨年、玉木さんが観光大使になったことで、性別関係なくいろんな人に「自分も挑戦できる」と光を与えたと思います。`磐田の方々の熱い思い、を、情熱をもって世間に伝えられる人が大使の役目を担ってくれたら、訴えかける相手にも響くと思います。

玉木 谷口さんは谷口さんだし。僕は

性別で縛るとか判断するような考え方はなく、その人自身、人として見るということを推進したいですね。

は僕だし。性別じゃないんだなつて。そういうところをこれから大切にしたいですね。